

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 8 巻第 48 号

第 48 週(11月24日～11月30日)

発行年月日:平成20年(2008年)12月4日

発行:滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

今週の感染症発生動向

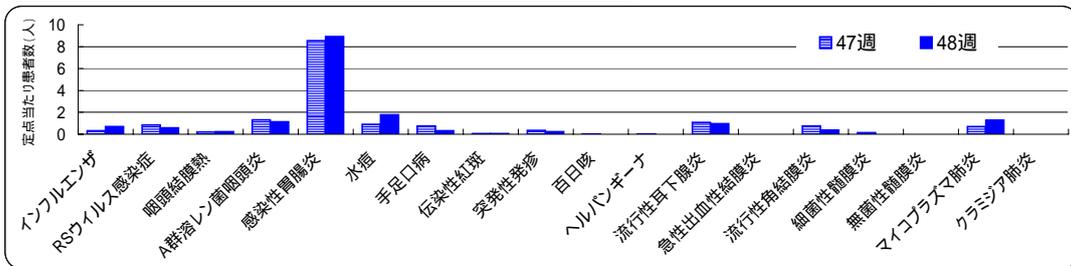
**インフルエンザは流行のきざし
マイコプラズマ肺炎の発生は長浜で急増**

定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、先週の報告数よりさらに多くなっています。今週増加した疾患はインフルエンザ、咽頭結膜熱(プール熱)、感染性胃腸炎、水痘およびマイコプラズマ肺炎で、その他の疾患については減少または横ばいとなっています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

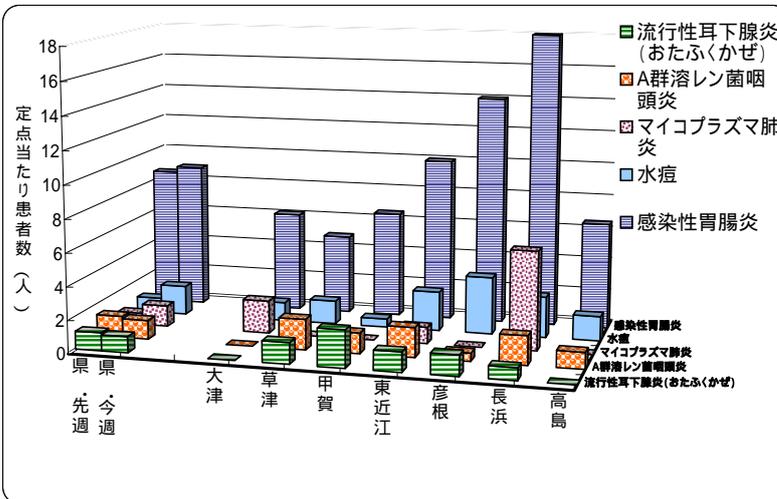
「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報および注意報の発生状況については、今週該当する疾患はありません。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で9名の届出がありました。

定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(先週との比較、定点当たり患者数)



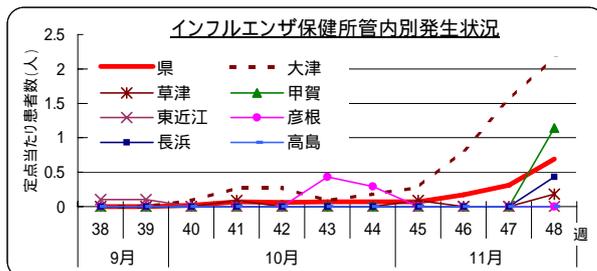
上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第48週、定点当たり患者数)



県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、感染性胃腸炎、水痘、マイコプラズマ肺炎、A群溶レン菌咽頭炎、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の順に多くなっています。

感染性胃腸炎は、大津および甲賀以外で先週より多くなっています。水痘は彦根でマイコプラズマ肺炎は長浜で多くなっています。

インフルエンザの保健所管内別発生状況(平成20年第38～48週、H20.9.15～H.2011.30)



第38～48週の保健所管内別の発生状況はグラフのとおりです。大津では、第45週(11/3～11/9)から増加傾向となっています。また、第48週(11/24～11/30)には草津、甲賀および長浜から報告されています。今後、急増する傾向がありますので予防に対する十分な注意が必要です。

1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (48週)	累積報告数		平成19年報告数	
			滋賀	全国	滋賀	全国 ^(*)1)
			(48週)	(48週)		
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	9	259	25,189	178	20,151
三類感染症	細菌性赤痢	0	2	285	^(*)2) 2	450
	腸管出血性大腸菌感染症	0	51	4,185	55	4,586
	パラチフス	0	0	25	1	22
四類感染症	E型肝炎	0	0	41	1	54
	A型肝炎	0	3	163	1	154
	コクシジオイデス症	0	1	2	0	3
	デング熱	0	2	96	1	89
	マラリア	0	1	51	1	52
	レジオネラ症	0	9	818	8	655
五類感染症	アメーバ赤痢	0	9	778	15	781
	ウイルス性肝炎	0	5	215	2	231
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	138	4	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	107	1	96
	後天性免疫不全症候群	0	11	1,372	9	1,449
	ジアルジア症	0	1	70	1	56
	梅毒	0	2	753	2	714
	破傷風	0	5	113	0	88
	急性脳炎	0	1	166	2	216
	風しん ^(*)3)	0	2	290	-	-
	麻しん ^(*)3)	0	39	10,944	-	-

*1: 平成19年の全国報告数は、平成19年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2: 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含みます。

*3: 平成20年1月1日から全数把握対象疾患に変更。 - ; 定点把握対象疾患のため、全数報告数は未集計

全国における全数報告感染症の発生状況 - 第48週(11/24~11/30) -

一類感染症: 報告なし	二類感染症: 結核	231例	三類感染症: 細菌性赤痢	4例	腸管出血性大腸菌感染症	52例	腸チフス	1例	四類感染症: A型肝炎	1例	マラリア	1例	つつが虫病	36例	日本紅斑熱	2例	レジオネラ症	5例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群	10例	ウイルス性肝炎	2例	アメーバ赤痢	7例	ジアルジア症	1例	梅毒	5例	麻しん	10例
-------------	-----------	------	--------------	----	-------------	-----	------	----	-------------	----	------	----	-------	-----	-------	----	--------	----	-------------------	-----	---------	----	--------	----	--------	----	----	----	-----	-----

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点*から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。*疾患により定点数は異なります。

(1) 疾病別・週別発生状況(平成20年第43~48週、10/20~11/30)

疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)											
	43週		44週		45週		46週		47週		48週	
	10/20~	10/27~	11/3~	11/10~	11/17~	11/24~	44	45	46	47	48	
インフルエンザ	0.07	0.07	0.07	0.17	0.31	0.69						
RSウイルス感染症	0.36	0.27	0.30	0.55	0.85	0.58						
咽頭結膜熱(プール熱)	0.18	0.06	0.06	0.15	0.21	0.24						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.88	1.18	0.73	1.48	1.30	1.15						
感染性胃腸炎	4.76	4.55	4.88	5.76	8.55	8.91						
水痘	0.52	1.15	0.52	1.24	0.91	1.79						
手足口病	0.18	0.27	0.42	0.36	0.76	0.33						
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0	0.03	0.03	0.06	0.06						
突発性発しん	0.21	0.24	0.06	0.39	0.36	0.24						
百日咳	0	0	0	0	0.03	0						
ヘルパンギーナ	0.09	0.15	0.03	0.15	0.03	0						
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1.18	1.03	0.94	0.97	1.09	0.97						
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0						
流行性角結膜炎	0.13	0.38	0.38	1.63	0.75	0.38						
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.14	0						
無菌性髄膜炎	0.14	0.14	0.14	0	0	0						
マイコプラズマ肺炎	0.14	0.29	0.29	0.29	0.71	1.29						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0						

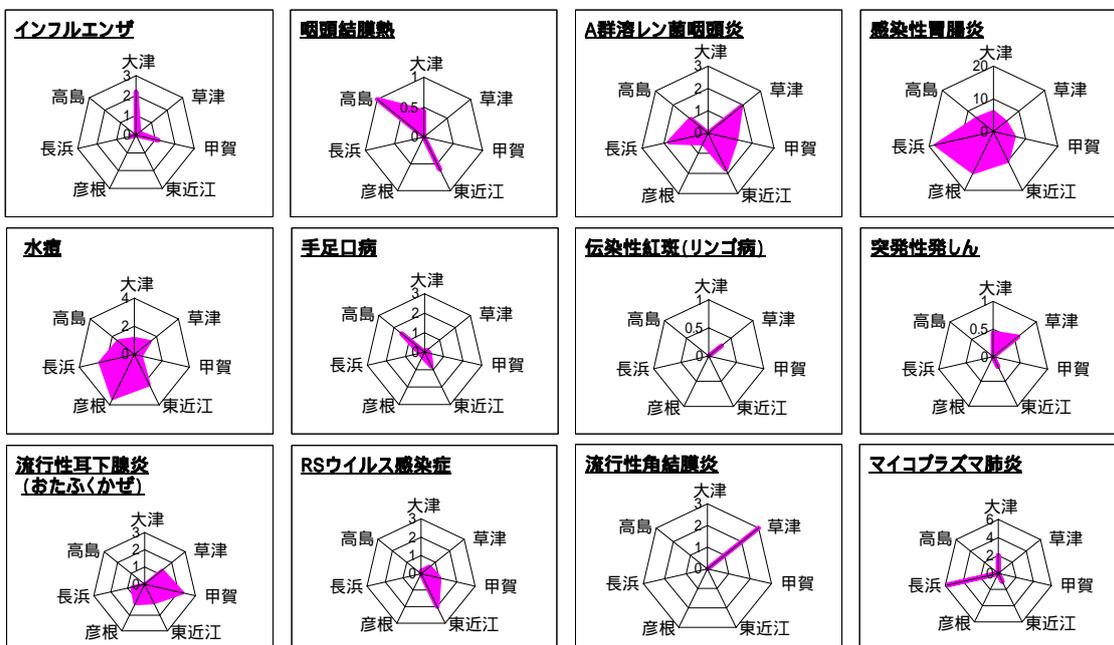
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第48週、11/24～11/30)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	0.69	2.18	0.18	1.14	0	0	0.43	0	
RSウイルス感染症	0.58	0.14	0.57	1.00	2.00	0	0	0	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.24	0.43	0	0	0.60	0	0	1.00	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.15	0	1.86	1.25	1.80	0.50	1.75	1.00	
感染性胃腸炎	8.91	6.14	4.86	6.50	10.00	14.00	18.00	6.50	
水痘	1.79	1.14	1.43	0.50	2.40	3.50	2.50	1.50	
手足口病	0.33	0	0.14	0.25	0.80	0.25	0.25	1.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0	0.29	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.24	0.43	0.57	0	0.20	0	0	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.97	0	1.29	2.25	1.20	1.25	0.75	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.38	0	3.00	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	1.29	2.00	0	0	1.00	0	6.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加 ■ は警報発生中 ■ は注意報発生中

0 3 6 9
定点当たり患者数(人)

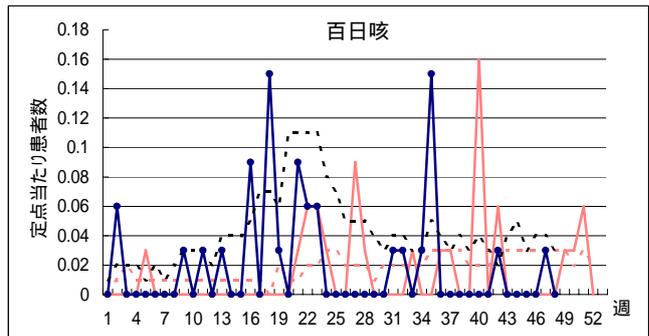
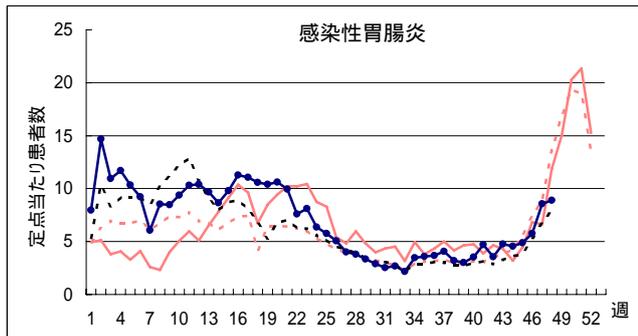
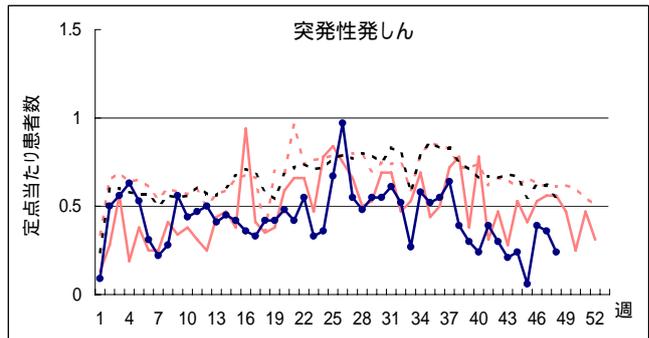
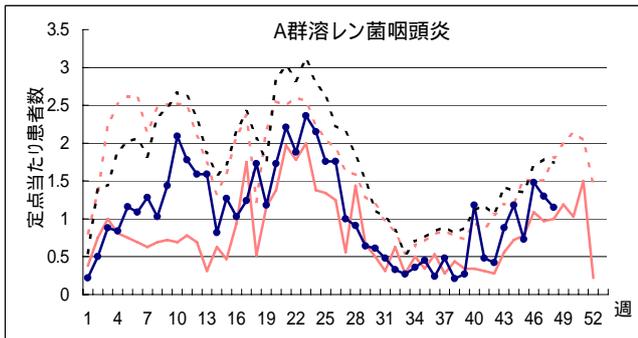
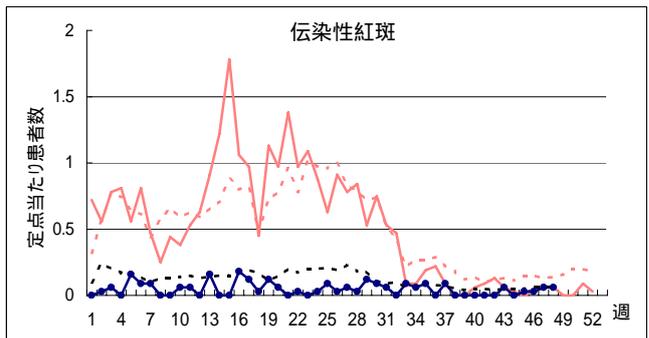
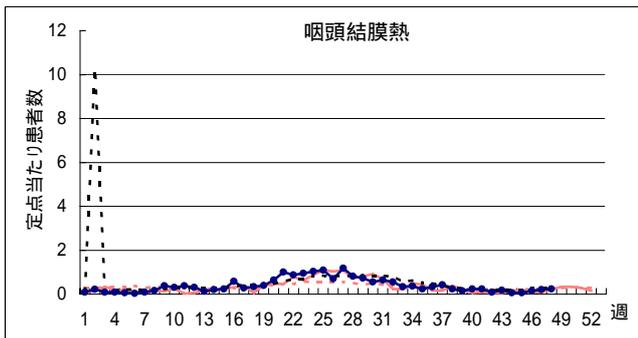
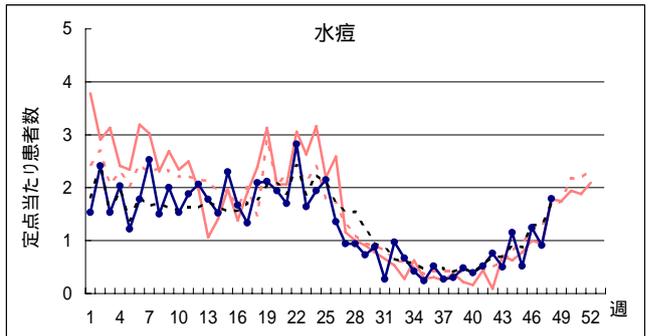
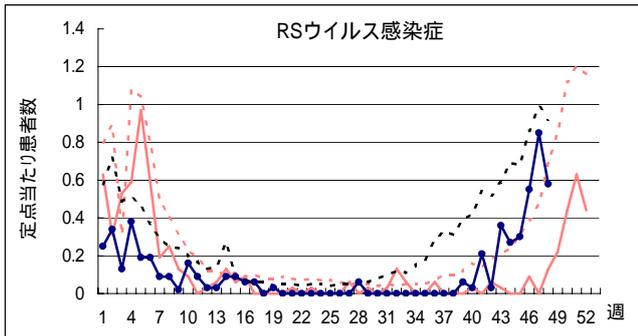
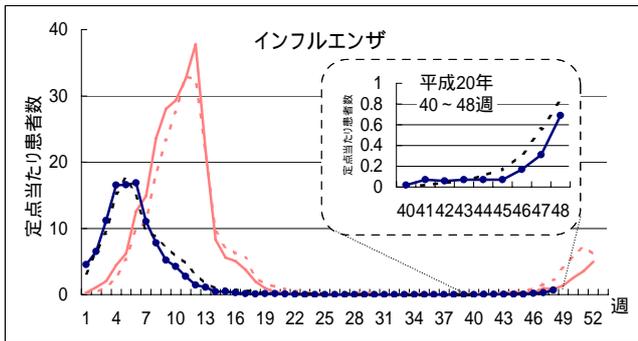
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



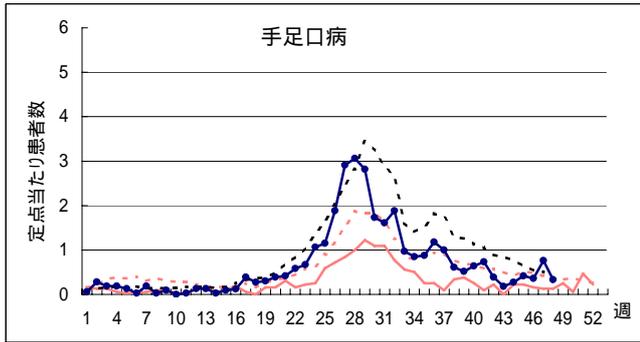
今週の発生状況：

- インフルエンザ----- 大津で先週よりさらに増加し、定点当たり患者数は2.18と多くなっています。
- A群溶レン菌咽頭炎---- 先週多かった甲賀ではかなり減少していますが、草津ではやや増加しています。
- 感染性胃腸炎----- 大部分の保健所管内で先週より増加しています。特に、長浜の定点当たり患者数は18.00と非常に多くなっています。
- 水痘----- 全ての保健所管内で先週より増加しています。特に、彦根でかなり多くなっています。
- 流行性角結膜炎----- 2週連続して多かった草津からの報告はかなり少なくなっています。
- マイコプラズマ肺炎---- 長浜からの報告が先週に引き続き多くなっています。

疾病別定点当たり患者数(平成20年第48週、H19.12.31～H20.11.30)



疾病別定点当たり患者数(平成20年第48週、H19.12.31～H20.11.30)



H19 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H20 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)

